

施工業者など63名が参加した「工事安全講習会」を開催

R1.10.25

～工事最盛期を無事故で～

—福知山河川国道事務所—

福知山河川国道事務所発注工事において、9月以降工事事故が連続して発生したことから、現在工事中の施工業者を対象に工事安全講習会を開催しました。当日は、現場代理人など63名が出席し、今回発生した事故の概要、要因、再発防止など議論しました。また、近畿地方整備局 林総括技術検査官から、今年度の工事事故の傾向や改善事例などを紹介し、今後、最盛期を迎える工事現場における無事故への意識向上を図ることができました。

- 日時：令和元年10月25日(金)15:30～17:00
- 場所：福知山河川事務所 大会議室
- 参加者：福知山河川国道事務所発注工事の現場代理人など
近畿地方整備局 林総括技術検査官
福知山河川国道事務所 監督員
各出張所等の現場技術員



【現場で発生した事故の概要、要因等を施工者から説明し意見交換】



【矢野事務所長開会挨拶】



【林総括技術検査官の講義】

【参加者の声】

- ◆ ダンプ追突事故のドライブレコーダー映像は衝撃的で、ダンプ運転手への指導の必要性を改めて感じた。(監督員)
- ◆ 架空線に対する作業前チェック項目が各社ばらつきがあり、チェックシートの見直しが必要と感じた。(施工者)
- ◆ 改善事例や好事例を紹介していただいたので、本工事でも参考にしたい。(施工者)

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 工務第一課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 0773-22-5104(代表)

